

20 連発式 輪ゴム銃

(3 号機)

特徴

- ・ 木製の 20 連発式輪ゴム銃
- ・ 使用する輪ゴム：No.16 サイズ
- ・ 15 連発式の実績を基本に、新たにダブル発射機構を組み込んだもの。
- ・ ラチェットシアは自動リセット式

寸法 380 長×153 縦×幅 21 (モード釦除く)

材料 松、PP

塗装 ポアステイン (ネーブルスイエロー)、
グリップ部：ウレタンニス：けやき
仕上げ：フレッシュアクア F 半艶

費用 約 700 円 (塗装除く)

完成：2012 年 5 月



↑ 発射モードの切替え

トリガーを引くと、輪ゴムが 2 個ずつ発射されていくダブル発射モード (上の写真位置)

ツマミを下に倒すと、1 個ずつ発射される単発モードになる。

→ 完成

全体バランス的にはお気に入りのデザイン。

グリップの R 加工を 5R から 6.5R に変更したので握り易く、操作もし易くなった。



余談

発射モードの切替えは、上—中—下として 3 種類のモードでも製作可能だが、遊び方としてはクド過ぎるかも知れないので、この位がベストかも。

↑ Sub Assy 構成部品 右側のグリップ本体内に組み込まれた白い部品が、今回のキーパーツ。
1.5φの横軸が貫通しているので、決して手前に抜けてくることはありません。

裏話

- ・ 1 号機、2 号機と挑戦してみて、ゴム銃作りの勘所はほぼマスター出来たので、今回は極力丁寧に作り込んでみた。
- ・ 2 号機で遊びながら浮かんだアイデアで、ゴムをダブルで飛ばす機構も簡単に出来そうだったので、これを 3 号機の見玉として設計してみた。
- ・ 今回完成した 3 号機を眺めながら、①トリガーの後ろ隙間がイマイチなこと (無論、指を入れても挟まることのない寸法なのだが・・・) ②ラチェット機構部のゴツさを改善しないと等々、もう次のアイデアが浮かんできている。ということで、このゴム銃作りは当分留まるところがないのかも・・・。
- ・ 次回は、孫の手の大きさにサイズダウンして作ってあげたい。
- ・ 塗装は、半艶のフレッシュアクア F で仕上げていっているので光沢は無いが、これはこれで OK かな？